

習志野市教育委員会会議録
(平成23年第12回定例会)

- 1 期 日 平成23年12月27日(火)
習志野市教育委員会事務局大会議室
開会時刻 午後3時00分
閉会時刻 午後4時25分
- 2 出席委員
- | | | | |
|------|-----|-----|--|
| 委員 長 | 星 野 | 龍 | |
| 委 員 | 澤 村 | 洋 子 | |
| 委 員 | 青 木 | 克 己 | |
| 委 員 | 鈴 木 | 大 地 | |
| 委 員 | 植 松 | 榮 人 | |
- 3 出席職員
- | | | | |
|------------|-----|-----|--|
| 教育総務部長 | 柴 崎 | 一 雄 | |
| 学校教育部長 | 押 田 | 俊 介 | |
| 生涯学習部長 | 藤 田 | 勉 | |
| 教育総務部参事 | 若 林 | 一 敏 | |
| 学校教育部参事 | 加 藤 | 清 一 | |
| 学校教育部参事 | 染 谷 | 昭 子 | |
| 学校教育部次長 | 江 口 | 和 夫 | |
| 生涯学習部次長 | 早 瀬 | 登美雄 | |
| 学校教育部副参事 | 鈴 木 | 博 | |
| 生涯学習部副技監 | 及 川 | 隆 志 | |
| 生涯学習部副参事 | 井 澤 | 元 行 | |
| 企画管理課長 | 飯 島 | 稔 | |
| 施設課長 | 江 口 | 浩 雄 | |
| 学校教育課長 | 小 熊 | 隆 | |
| 指導課長 | 長 安 | 誠 | |
| 総合教育センター所長 | 村 田 | 均 | |
| 学校給食センター所長 | 廣 瀬 | 功 一 | |
| 社会教育課長 | 星 | 昌 幸 | |
| 青少年課長 | 浅野目 | 俊 紀 | |
| 青少年センター所長 | 大 野 | 博 之 | |
| 教育総務部主幹 | 松 本 | 健 志 | |
| 学校教育部主幹 | 真 田 | 知 幸 | |
| 学校教育部主幹 | 小 林 | 伸 二 | |
| 学校教育部主幹 | 蓬 田 | はるみ | |
| 生涯学習部主幹 | 片 岡 | 利 江 | |
| 生涯学習部主幹 | 猪 股 | 昭 喜 | |

4 会議内容

委員長が

平成23年習志野市教育委員会第12回定例会の開会を宣言

委員長が

会議規則第15条の規定により、議案第48号を非公開とすることについて諮り、全員異議なく非公開と決定された。

委員長が

本日の日程について、非公開の議案を協議事項の後に審議することについて諮り、全員異議なく提案どおり決定された。

委員長が

平成23年第11回定例会の会議録について承認を求め、全員異議なく承認された。

報告事項(1) 第一中学校グラウンド用地取得に係る土地売買契約締結について (施設課)

施設課長が

平成23年習志野市議会第4回定例会において、第一中学校グラウンド用地取得に係る議案が承認され、習志野市JR津田沼駅南口土地区画整理組合と市との間で締結した売買仮契約が本契約となった。今後の手続きは、この本契約に基づき行われることとなる、と概要を説明

委員が

第一中学校の南側は、都市計画道路ができるかどうか、と質問

施設課長が

道路に係る部分の樹木は撤去することになるが、今後の状況を確認しながら植樹を行う等の対応を考えていきたい、と回答

委員長が他に質疑なしと認め、報告事項(1)は了承された。

議案第47号 平成23年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について (企画管理課)

企画管理課長が

習志野市立谷津小学校管弦楽クラブが、平成23年度全国学校合奏コンクール全国大会小学校の部において優秀賞を受賞したことに伴い、習志野市教育委員会顕彰規程第6条第1項の規定により、表彰状を授与するものである、と概要を説明

委員長が質疑なしと認め、採決の結果、議案第47号は全員賛成で原案どおり可決された。

協議第1号 習志野市教育基本計画の見直しについて (企画管理課)

教育総務部主幹が

平成26年度までを計画期間とした「習志野市基本構想」および「後期基本計画」が1年前倒しされ、平成26年度からの次期「習志野市基本構想」および「後期基本計画」が策定されることとなったため、整合性を保ちながら実施期間を同じくしていた「習志野市教育基本計画」に関し、国の動向や新たな課題に対応すべく、1年前倒して見直すことについて協議しようとするものである、と概要を説明

委員が

財政面などで「習志野市基本構想」との整合性を保つために「習志野市教育基本計画」も1年前倒して見直すという認識でよいのか、と質問

教育総務部主幹が

その通りである、と回答

委員長が他に質疑なしと認め、協議第1号は協議を終了した。

協議第2号 次回教育委員会の期日について協議し、平成24年1月25日（水）午後3時に決定された。

<議案第48号は非公開>

議案第48号 平成24年度教育費当初予算案について (企画管理課)

企画管理課長が

平成24年度教育費当初予算案は、11月1日付けで示された市長による予算編成方針を受け、前回の定例教育委員会会議において協議させていただいた事項を含め、教育委員会として予算編成作業を行った。本日議決をいただいて、平成24年度教育費当初予算案として市長に申し入れを行うものである。なお、市長に申し入れる予算案については、今後市長事務部局において予算査定作業を行うこととなるので、予算要求内容に変更が生じる場合があることを、あらかじめ、ご承知おきいただきたい。

平成24度の教育費に係る歳入予算要求額は、地方債等を除き、18億8千405万5千円で、前年度予算額21億5千698万8千円に対して、2億7千293万3千円の減、率にして12.7%の増となっている。また歳出予算要求額は、職員給与費などを除き、63億5千365万7千円、前年度予算額63億1千533万3千円に対して、3千832万4千円の増、率にして0.6%の増となっている、と概要を説明

委員が

給食食材の放射性物質検査で、学校給食センターで2品、給食単独校で3品となっているのはどうしてか、と質問

学校教育課長が

全体で1ヶ月に5品目としている中で、食数に応じて振り分けた結果このようになった。品目については翌月に多く使用する食材を抽出して検査を行う、と回答

委員が

特別支援教育推進事業において学校配置介助員が増えているのに予算額が減っているのは何故か、と質問

指導課長が

介助員には学校ごとに配置する学校配置介助員の他に児童生徒個人に配置する個人配置介助員がいるが、来年度は卒業等の影響により個人配置介助員が必要な児童生徒が減る予定であるため、全体としての予算額が減少する、と回答

委員が

武道必修化整備事業について、生徒が柔道着等を用意する必要があるのか、と質問

指導課長が

男子生徒はこれまでも柔道の授業を行っているため既に学校に柔道着がある。来年度予算では女子生徒用の柔道着を整備するので、保護者の負担で新たに柔道着等を用意する必要はないと考えている、と回答

委員が

個々の生徒の体格に差があると思うが対応できるのか、と質問

指導課長が

いくつかのサイズを用意して対応していきたいと考えている、と回答

委員が

柔道着は使いまわしになると思うが、誰が洗濯するのか、と質問

指導課長が

柔道の授業は1クラス1週間単位で行うようにするので、1週間1人の生徒が使用し、週末洗濯して次に使用する生徒に渡すようにする、と回答

委員が

1週間単位で1クラスごとに柔道を行うということは、夏の暑い中で柔道をするクラスもあれば、冬の寒い中で柔道をするクラスも出てくることとなる。クラスごとに差が出ないように留意してほしい、と要望

委員が

柔道着を自分で用意する生徒もいるのか、と質問

指導課長が

年間8～10時間の授業での家計への負担を考え、学校で用意するようにした、と回答

委員が

指導者の研修はどのようになっているのか、と質問

指導課長が

来年2月に体育主任を対象に安全指導を中心とした研修会を行う予定である。来年度については実技研修等を夏に行っていきたいと考えている、と回答

学校教育部次長が

研修については今後も検討を重ねて、より良い方向に進めていきたいと考えている、と発言

委員が

事故が起きてからでは遅い。とにかく事故が起きないようにしっかりと準備してほしい、と要望

委員が

被災生徒就学援助事業の学用品等に制服や体操着は含まれるのか、と質問

学校教育課長が

学用品に制服や体操着も含まれている、と回答

委員が

学校安全推進事業が今年度で終了するが、国の補助金があるからやったというのではなく、3年間の成果・実績を分析して今後の学校安全に役立てるべきでないか、と質問

企画管理課長が

まだ今年度の事業は続いているので、事業が終了した段階で改めて分析していきたいと考えている、と回答

委員が

放射線測定器購入の予算が組まれているが、今年度はどのように対応しているのか、と質問

企画管理課長が

今年度は市の環境部で保有している放射線測定器と県から不定期に借用できる放射線測定器を習志野市全体で共有して測定をしているが、教育委員会としてより細かな測定を実施し、保護者の不安に対応するために、来年度予算で中学校区ごとの放射線測定器の整備を考えている、と回答

委員が

放課後児童会の施設整備について、新しい施設ができる反面、古い施設も多く、設備・環境に大きな差ができてしまうと思われるが、青少年課で施設設備の現状は把握できているのか、と質問

生涯学習部次長が

小破修理は随時行っているが、施設設備の現状がすべて把握できているとは言えない。今後は放課後児童会指導員の相談員や担当職員が施設設備の点検を含めた形で巡回するようにし、安心安全な施設の維持に努めていきたい、と回答

委員が

放課後児童会は小学校1年生から3年生までの男女が一緒にいるので、指導員も大変だと思う。教育委員会としてそれぞれの児童会の現状を把握して、より良い放課後児童会の運営を目指して行ってほしい、と要望

委員が

学校プールの水質検査について、市内2か所はどのような基準で選んだのか、と質問

学校教育課長が

習志野市はJR線を境に北側が市営水道、南側が県営水道であるため、それぞれの水道を使用する小学校を選んだ、と回答

委員長が他に質疑なしと認め、採決の結果、議案第48号は全員賛成で原案どおり可決された。

委員長が

平成23年習志野市教育委員会第12回定例会の閉会を宣言